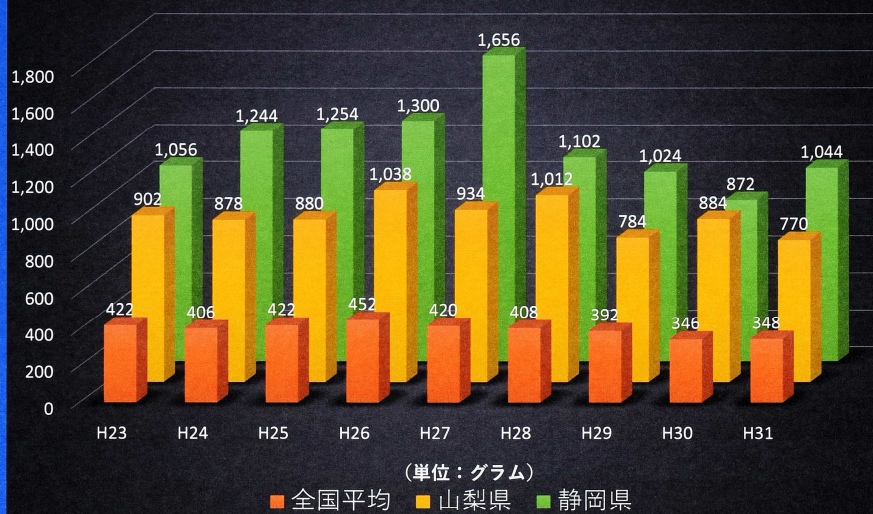


日本のマグロ消費量

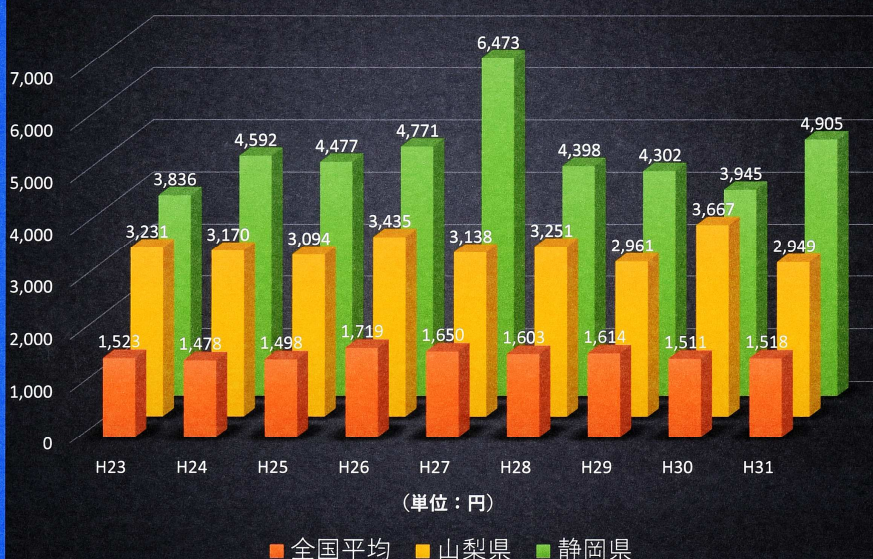
県民一人当たりのマグロ消費量



山梨県はマグロの消費量が多いと聞いたことがあり、どれくらいの量なのか気になり、漁獲量と消費量が多い「静岡県」（静岡市）と「山梨県」（甲府市）と「全国平均」の9年間のデータをグラフにした。

山梨県は全国平均の約2倍の消費量で、静岡県は全国平均の約3倍の消費量があり、平成27年では、静岡県が全国平均の4倍程度になっており、静岡県と山梨県の消費量がとても多いことがグラフを作ってわかった。さらに、どの県も毎年少しずつ消費量が減っていることも分かった。

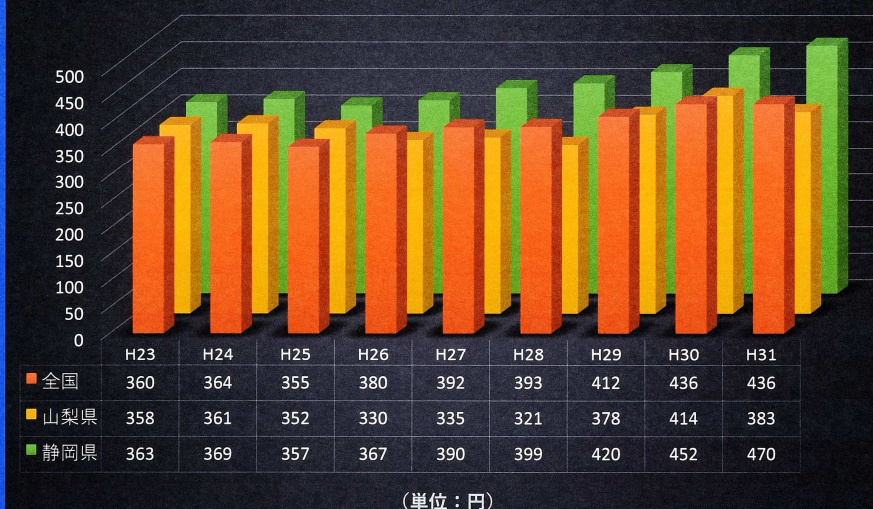
県民一人当たりのマグロ購入額



静岡県は漁獲量が多く、マグロの値段も安いと思ったが、購入額も意外と高く、9年間で常に1位だった。平成30年は山梨県と静岡県のマグロ消費量は山梨県が多かったが、購入額は静岡県が多かった。

マグロの消費量は毎年減っているが、マグロ購入額はどの県もほとんど変わっていなかった。

100g当たりの値段



県民一人当たりの消費量は毎年減っていたが、100g当たりの値段が高くなっているため、マグロ購入額には変化が少なかった。

海がなく、他の県から輸送しなければならない山梨がこのグラフの中で一番安く、静岡が全国平均よりも高い年が多かった。

山梨県は平成24～28年まで下がり続けていたが、29年から上がり始め、31年ではまた下がっている。静岡と全国平均は降下することがほとんどなく、上昇を続けている。